

平成28年2月期 中間決算短信（平成27年2月11日～平成27年8月10日）

平成27年9月17日

ファンド名 NEXT FUNDS NOMURA原油インデックス連動型上場投信
 コード番号 (1699) 上場取引所 東証
 連動対象指標 NOMURA原油ロングインデックス 売買単位 10口
 主要投資資産 社債券
 管理会社 野村アセットマネジメント株式会社
 U R L <http://www.nomura-am.co.jp>
 代表者 CEO兼執行役社長 渡邊 国夫
 問合せ先責任者 商品企画部長 渡部 昭裕 TEL (03)-3241-9511
 半期報告書提出予定日 平成27年10月29日

I ファンドの運用状況

1. 平成27年8月中間期の運用状況（平成27年2月11日～平成27年8月10日）

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成27年8月中間期	22,385	(67.3)	10,882	(32.7)	33,267	(100)
平成27年2月期	12,435	(66.3)	6,321	(33.7)	18,757	(100)

(2)設定・解約実績 (千口未満切捨て)

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成27年8月中間期	27,940	62,360	26,450	63,850

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当り基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期末) 発行済口数)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
平成27年8月中間期	36,043	2,776	33,267	5,210
平成27年2月期	18,764	7	18,757	6,713

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更
② ①以外の変更

有・無
有・無

II 中間財務諸表等

NEXT FUNDS NOMURA 原油インデックス連動型上場投信

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第 5 期 (平成 27 年 2 月 10 日現在)	第 6 期中間計算期間末 (平成 27 年 8 月 10 日現在)
資産の部		
流動資産		
預金	1,326,748,668	4,633,835,416
コール・ローン	10,258,406	349,570,694
国債証券	12,435,379,440	22,385,007,627
派生商品評価勘定	204,229,541	-
未収利息	20	654
差入委託証拠金	4,788,362,675	8,675,321,591
流動資産合計	18,764,978,750	36,043,735,982
資産合計	18,764,978,750	36,043,735,982
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	2,693,525,887
未払受託者報酬	753,484	8,155,685
未払委託者報酬	6,781,290	73,401,112
その他未払費用	148,696	1,637,293
流動負債合計	7,683,470	2,776,719,977
負債合計	7,683,470	2,776,719,977
純資産の部		
元本等		
元本	27,185,620,000	62,126,050,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	△8,428,324,720	△28,859,033,995
元本等合計	18,757,295,280	33,267,016,005
純資産合計	18,757,295,280	33,267,016,005
負債純資産合計	18,764,978,750	36,043,735,982

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第 5 期中間計算期間 自 平成 26 年 2 月 11 日 至 平成 26 年 8 月 10 日	第 6 期中間計算期間 自 平成 27 年 2 月 11 日 至 平成 27 年 8 月 10 日
営業収益		
受取利息	153,517	12,757,173
有価証券売買等損益	32,848	△1,585,925
派生商品取引等損益	12,989,638	△6,494,544,639
為替差損益	△2,923,083	1,397,381,454
その他収益	98,083	452,025
営業収益合計	10,351,003	△5,085,539,912
営業費用		

受託者報酬	180,587	8,155,685
委託者報酬	1,625,207	73,401,112
その他費用	82,296	2,862,566
営業費用合計	1,888,090	84,419,363
営業利益又は営業損失(△)	8,462,913	△5,169,959,275
経常利益又は経常損失(△)	8,462,913	△5,169,959,275
中間純利益又は中間純損失(△)	8,462,913	△5,169,959,275
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額(△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	49,530,739	△8,428,324,720
剰余金増加額又は欠損金減少額	-	7,629,155,000
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	7,629,155,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	12,560,000	22,889,905,000
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	12,560,000	-
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	22,889,905,000
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金(△)	45,433,652	△28,859,033,995

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	<p>国債証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。</p> <p>先物取引 計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。</p> <p>為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。</p>
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	<p>信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。</p>
3. 費用・収益の計上基準	<p>有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。</p> <p>派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。</p> <p>為替差損益 約定日基準で計上しております。</p>
4. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。</p>
5. その他	<p>当ファンドの中間計算期間は、平成 27 年 2 月 11 日から平成 27 年 8 月 10 日までとなっております。</p>

(中間貸借対照表に関する注記)

第 5 期 平成 27 年 2 月 10 日現在	第 6 期中間計算期間末 平成 27 年 8 月 10 日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 27,940,000 口	1. 中間計算期間の末日における受益権の総数 63,850,000 口
2. 投資信託財産計算規則第 55 条の 6 第 1 項第 10 号に規定する額	2. 投資信託財産計算規則第 55 条の 6 第 1 項第 10 号に規定する額

元本の欠損	8,428,324,720円	元本の欠損	28,859,033,995円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額		3. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	671.3円	1口当たり純資産額	521.0円
(10口当たり純資産額)	(6,713円)	(10口当たり純資産額)	(5,210円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

第5期 平成27年2月10日現在	第6期中間計算期間末 平成27年8月10日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>国債証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、(その他の注記)の2デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>国債証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、(その他の注記)の2デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

(その他の注記)

1 元本の移動

第5期 自平成26年2月11日 至平成27年2月10日	第6期中間計算期間 自平成27年2月11日 至平成27年8月10日		
期首元本額	622,720,000円	期首元本額	27,185,620,000円
期中追加設定元本額	26,738,040,000円	期中追加設定元本額	60,676,280,000円
期中一部解約元本額	175,140,000円	期中一部解約元本額	25,735,850,000円

2 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

種類	第5期(平成27年2月10日現在)				第6期中間計算期間末(平成27年8月10日現在)			
	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
		うち1年超				うち1年超		
市場取引								
商品先物取引								
買建	17,749,759,500	—	17,953,983,585	204,224,085	36,047,300,822	—	33,354,482,495	△2,692,818,327
市場取引以外の取引								
為替予約取引								
買建	—	—	—	—	315,713,680	—	315,006,120	△707,560
米ドル	—	—	—	—	315,713,680	—	315,006,120	△707,560
売建	808,107,256	—	808,101,800	5,456	—	—	—	—
米ドル	808,107,256	—	808,101,800	5,456	—	—	—	—
合計	—	—	—	204,229,541	—	—	—	△2,693,525,887

(注) 時価の算定方法

1 先物取引

外国先物取引について

NEXT FUNDS NOMURA 原油インデックス連動型上場投信(1699) 平成28年2月期 中間決算短信
先物の評価においては、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

2 為替予約取引

1) 計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

① 計算日において為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

② 計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

※上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。